

動物形態概論学					
担当教員	青木 和幸	実務授業の有無	○		
対象学科	動物看護部・実習学科	対象学年	1	履修時期	1学年
必修・選択	必修	単位数	8	時間数	128
授業概要、目的、授業の進め方	動物の生命維持仕組みを形態学・機能学・生化学の面から学び生命としての動物を細胞、組織、臓器レベルの各段階で理解するとともに病的変化について学ぶ基礎を確立する 計画授業で実施				
学習目標 (到達目標)	動物の体の構造と機能を理解することができる				
テキスト・教材・参考文献・その他資料	ニューワードプレス 基礎動物看護学				
回次	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考			
1	動物形態概論学概論	テキスト、パワーポイントにて			
2	動物学（解剖学）とはなにか	テキスト、パワーポイントにて			
3	動物学（解剖学）とはなにか	テキスト、パワーポイントにて			
4	動物学概論 動物とは、組織とは	テキスト、パワーポイントにて			
5	動物学概論 動物とは、組織とは	テキスト、パワーポイントにて			
6	動物学概論 動物とは、組織とは	テキスト、パワーポイントにて			
7	動物の体の機能 生命の維持システム	テキスト、パワーポイントにて			
8	動物の体の機能 生命の維持システム	テキスト、パワーポイントにて			
9	動物の体の機能 生命の維持システム	テキスト、パワーポイントにて			
10	動物の体の機能 生命の維持システム	テキスト、パワーポイントにて			
11	消化器系 胃の基本構造	テキスト、パワーポイントにて			
12	消化器系 胃の基本構造	テキスト、パワーポイントにて			
13	消化器系 消化管の成り立ちと構造、はたらき	テキスト、パワーポイントにて			
14	消化器系 消化管の成り立ちと構造、はたらき	テキスト、パワーポイントにて			
15	消化器系 小腸、肝臓、膵臓、大腸の構造と機能	テキスト、パワーポイントにて			
16	消化器系 小腸、肝臓、膵臓、大腸の構造と機能	テキスト、パワーポイントにて			
17	循環器系 心臓の構造とはたらき	テキスト、パワーポイントにて			
18	循環器系 心臓の構造とはたらき	テキスト、パワーポイントにて			
19	循環器系 心臓の構造とはたらき	テキスト、パワーポイントにて			
20	循環器系 心臓の構造とはたらき	テキスト、パワーポイントにて			
21	呼吸器系 ガス交換、気管支と内呼吸	テキスト、パワーポイントにて			
22	呼吸器系 ガス交換、気管支と内呼吸	テキスト、パワーポイントにて			
23	泌尿器系 泌尿器系の成り立ちと構造	テキスト、パワーポイントにて			
24	泌尿器系 泌尿器系の成り立ちと構造	テキスト、パワーポイントにて			
25	泌尿器系 腎臓の構造とはたらき	テキスト、パワーポイントにて			
26	泌尿器系 腎臓の構造とはたらき	テキスト、パワーポイントにて			
27	生殖器系 オスの生殖腺、雌の生殖腺	テキスト、パワーポイントにて			
28	生殖器系 オスの生殖腺、雌の生殖腺	テキスト、パワーポイントにて			
29	復習、まとめ				
30	期末試験				
31	期末試験の振り返り				
32	期末まとめ				
33	内分泌系 内分泌腺と作用	テキスト、パワーポイントにて			
34	内分泌系 内分泌腺と作用	テキスト、パワーポイントにて			
35	内分泌系 代表的なホルモンとはたらき	テキスト、パワーポイントにて			
36	内分泌系 代表的なホルモンとはたらき	テキスト、パワーポイントにて			
37	神経系 神経系の成り立ちと構造、中枢神経系と末梢神経系の構造と機能	テキスト、パワーポイントにて			
38	神経系 神経系の成り立ちと構造、中枢神経系と末梢神経系の構造と機能	テキスト、パワーポイントにて			
39	神経系 脳神経系、交感神経、副交感神経	テキスト、パワーポイントにて			
40	神経系 脳神経系、交感神経、副交感神経	テキスト、パワーポイントにて			
41	感覚器系 目の構造と機能	テキスト、パワーポイントにて			
42	感覚器系 目の構造と機能	テキスト、パワーポイントにて			
43	感覚器系 耳の構造と機能	テキスト、パワーポイントにて			
44	感覚器系 舌の構造と機能	テキスト、パワーポイントにて			
45	外皮系 皮膚の構造	テキスト、パワーポイントにて			
46	外皮系 皮膚の構造	テキスト、パワーポイントにて			
47	外皮系 皮膚の付属器	テキスト、パワーポイントにて			
48	外皮系 皮膚の付属器	テキスト、パワーポイントにて			
49	血液 血液の成分とはたらき、血液の種類	テキスト、パワーポイントにて			
50	血液 血液の成分とはたらき、血液の種類	テキスト、パワーポイントにて			
51	血液 血液凝固	テキスト、パワーポイントにて			
52	血液 血液凝固	テキスト、パワーポイントにて			
53	免疫系 免疫細胞と免疫因子	テキスト、パワーポイントにて			
54	免疫系 免疫細胞と免疫因子	テキスト、パワーポイントにて			
55	免疫系 免疫の分類、リンパ系器官、アレルギーについて	テキスト、パワーポイントにて			
56	免疫系 免疫の分類、リンパ系器官、アレルギーについて	テキスト、パワーポイントにて			
57	代謝 代謝とは	テキスト、パワーポイントにて			
58	代謝 代謝とは	テキスト、パワーポイントにて			
59	代謝 栄養素の代謝	テキスト、パワーポイントにて			
60	代謝 栄養素の代謝	テキスト、パワーポイントにて			
61	復習、まとめ				
62	期末試験				
63	期末試験の振り返り				
64	期末まとめ				
評価方法・成績評価基準		履修上の注意			
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(50点以下)とする。		細胞を構成している動物種による体の構造の違い、成体の基礎を理解するために知識として基礎の重要性と関連付けて理解を深める。			
実務経験教員の経歴	動物看護部として現在も勤務				